愛媛大学プロテオサイエンスセンター
第４回学術シンポジウム
大学院特別講義
細胞死・炎症シグナル伝達機構の破綻による疾患と創薬

日　時：平成２９年２月１１日(土) １３:００～１７:４５
場　所：愛媛大学医学部創立４０周年記念講堂

プログラム

13:00-13:05　**挨拶**　愛媛大学　理事(学術・環境担当)　宇野 英満

13:05-13:35　**「無細胞自然免疫複合体再構成系による自己炎症疾患の病態解明と創薬への応用」**
愛媛大学プロテオサイエンスセンター 病理学部門　教授　増本 純也

13:35-14:20　**特別講演Ⅰ**
「ブラウ症候群とクリオピリン関連周期熱症候群でみられる臨床症状から考えるNOD2およびNLRP3の機能」
関西医科大学 皮膚科　准教授　神戸 直智

14:20-14:40　～ 休憩 ～　(コーヒーブレイク)

14:40-15:10　**「心血管イベントの『形』を自然炎症シグナルから読み解く」**
愛媛大学プロテオサイエンスセンター 病理学部門　講師　倉田 美恵

15:10-15:40　**「膵癌進展における癌周囲炎症細胞の影響とその役割」**
愛媛大学大学院医学系研究科 消化器・内分泌・代謝内科学　講師　小泉 光仁

15:40-16:25　**特別講演Ⅱ**
「疾患特異的iPS細胞を用いた自己炎症性疾患の病態解析と創薬に向けたアプローチ」
京都大学iPS細胞研究所 臨床応用研究部門　准教授　齋藤 潤

16:25-16:40　～ 休憩 ～

16:40-17:25　**特別講演Ⅲ**
「遺伝性疾患のゲノム解析から紐解く炎症病態」
徳島大学大学院医歯薬学研究部 生体防御医学分野　教授　安友 康二

17:25-17:35　**閉会の挨拶**
愛媛大学プロテオサイエンスセンター　センター長　坪井 敬文

17:35-17:45　**記念撮影**

シンポジウム終了後に「愛彩館」にて情報交換会を予定しています

医学系大学院生は、当日配布されるレポート用紙に講義概要等を記述し、提出してください。５点満点で採点されます。

愛媛大学　PROS Proteo-Science Center, Ehime Univ.

お問合せ　愛媛大学プロテオサイエンスセンター　TEL:089-927-9686